

みんなで力を合わせて、「いい会社」をつくりましょう！

－ 働きやすい職場環境の整備：チームワーク －

特集②

デライトコンサルティング株式会社 代表取締役 近藤 圭伸 氏

チームワークというと、サッカーや野球等のスポーツの団体競技がすぐに思い浮かびます。チームワークのよいチームは必ずしも勝利したり、上位の成績を残します。このことは会社においても同じです。チームワークのよい会社は強くしなやかで、結果としての利益を残します。

では、なぜそうなるのでしょうか？チームワークのよい会社を内側から観察してみると、次のようなことがいえます。

「社員が仕事の目的を共有し、お互いの持ち味をよく理解し、そしてリーダーを中心に、お互いの持ち味が発揮できる関係と環境を自らつくりあげている」

本来、会社は社業の発展（生産性向上）と社員の幸せのために、社員のチームワークが発揮できるような「働きやすい職場環境の整備」をしていく必要があります。

● 「チームワーク」の意義

「いい会社」におけるチームワークの定義は、「共有する目的を達成するために、社員同士が協調し助け合う職場づくりを行っている」ということです。

社員が1人でできることには限りがありますが、社員が共有する目的のもとに自分の持ち味を持ち寄って協力し合うならば、できないことが可能となり組織として大きな成果を獲得することができます。協調することで社員が1つにまとまり、会社として社会に大きく貢献でき、試練があっても乗り越えて行くことができます。

● 「チームワーク」の具体的実践例

「いい会社」では社員が「チームワーク」を発揮できるような職場環境の整備をしています。具体的な実践例を紹介します。

【具体的実践例】

- 自分の役割を果たした上で他者の支援をすることを評価している
- お互いの持ち味を持ち寄らせ、問題解決や課題解決をはからせている
- お互いの担当範囲で重なる部分は、相手に声をかけた上で自分が率先して行うよう教育している
- ちょっとしたことで困っている社員を見かけたら、声をかけてサポートすることを奨励している

チームワークのよいチームや会社は側から見ていて大変気持ちがよく、頼りがいがあります。一方、チームワークが悪いと嘆いている会社はいまひとつ信用できません。そのような会社は、まずは会社の存在意義や仕事の目的から徹底的に議論する必要があります。

次回は、「いい管理職：率先垂範」について紹介します。



デライトコンサルティング株式会社 代表取締役 近藤 圭伸

1989年 株式会社デンソーに入社。その後、監査法人トーマツのコンサルティング部門で、人事・賃金コンサルタントとして、さまざまな業種・規模にわたる企業のコンサルティングを経験。平成11年に独立し、デライトコンサルティング(株)を設立。現在、管理職・職場リーダーの人事労務管理力開発及び「いい会社」づくりに力を注ぐ。中小企業診断士、社会保険労務士。

著書：『わかりやすい会社規程作成の手引き』（新日本法規出版） 『上司の「人事労務管理力』』（中央経済社）
『管理職・職場リーダーのための人事・労務Q&A』（中央経済社）



Delight Consulting

人事賃金制度の構築・運用支援、人事労務相談の顧問業務を数多く実施しています。また、管理職・職場リーダーの人事労務管理力研修など、上司と部下の信頼関係づくりや組織力向上のための研修を行っています。 www.delight-c.com